

補正予算全員賛成で可決

3月議会提出補正予算については、年度末の補正予算であることから早期執行のため、3月9日の本会議で審議し、各会計補正予算を全員賛成で可決した。

補正関係 (単位：万円)

議案番号	会計名	補正の主な内容	補正額	補正後
1号	一般会計補正予算(第10号)の専決処分の承認について	子育て世帯への臨時特別給付金事業の支給変更に係る予算の組み換え等	▲7	43億3013
2号	一般会計補正予算(第11号)の専決処分の承認について	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業の増額等	5248	43億8262
3号	一般会計補正予算(第12号)の専決処分の承認について	ホテルエアコン修繕工事費及び源泉ポンプ交換工事費の増額等	480	43億8742
4号	一般会計補正予算(第13号)	・減債基金積立金の増額 ・国保会計(直診勘定)繰出金の減額 ・各特別会計繰出金の調整	▲3412	43億5330
5号	国民健康保険特別会計補正予算(第5号)～直営診療施設勘定～	人件費の減額等	▲357	2億1349
6号	介護保険特別会計補正予算(第4号)	人件費・給付費の減額等	▲3358	9億853
7号	後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	保険基盤安定負担金の増額等	190	6773
8号	農業集落排水事業特別会計補正予算(第5号)	明安処理施設更新工事実施設計業務委託料の減額	▲300	6640
9号	公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)	公共下水道事業計画更新業務委託料の減額等	▲3900	2億715
10号	水道事業会計(第2号)～収益的収支～	消火栓更新等受託工事費の減額等	▲74	1億9668
	同	～資本的収支～	▲326	1億922

常任委員会の活動報告

国の文化財登録は

総務文教常任委員会

問 町の文化財保護調査の結果について伺う。

答 横浜国立大学の山野先生から、国の文化財に登録について提案があり、昨年、文化庁の担当職員が谷口の近岡邸を訪れ調査した。今後、結果は報告される。

問 町公売対象施設が売れない場合、解体費を除いた価格で売却するのはか。

答 町の固定資産評価額で公売を実施し、売れない場合は町で解体し売却を考えている。

問 小学校の統合に伴い、屋敷の番楽や明安小の歌舞伎の衣装等はどうなるのか。

答 来年度に、別の組織を立ち上げて、引き継いでいけないかと思っている。

問 今後、デジタル化に向けその分野に特化した職員が必要ではないのか。

答 町でもデジタル関係に詳しい職員は多数いるが、専門的



谷口の近岡邸

な知識が必要のため職員の負担も多いと思っている。国でもデジタル化を推進しており、専門的な分野になるが検討していきたい。

問 新庄南金山校に、教頭の代わりに副校長を配置するが役割について伺う。

答 教頭には決裁権はないが、副校長はあらかじめ委任されている内容であれば決裁権はあ。また金山校だけでなく同じような小規模校にも配備されている。

議第1号～10号に対する質疑要旨

早坂憲明議員(議第2号) 火葬炉の自動点火装置の不具合について、原因は点火装置のバーナーなのか電気系統なのか。また、火葬炉の耐火煉瓦の交換などは現在の炉の構造として不要なのか。

町民税務課長 どちらも老朽化しており、バーナー装置と電気関係も含めて交換をすることとした。耐火煉瓦の交換については、今のところ交換は必要ないということで、業者確認済み。

大場洋介議員(議第4号) 新型コロナウイルス接種事業の5歳から11歳まで接種を拡大する上で予防接種の副反応や健康被害等についてどのような情報があるのか。併せて、ワクチン接種による健康被害の救済制度の概要はどのようなものか。

健康福祉課長 5歳から11歳の子供たちの接種について、保護者からの接種希望をとりまとめ、3月下旬には診療所での個別接種を予定している。

健康推進主幹 健康被害と思われる報告があった場合は、町で金山町予防接種健康被害調査委員会を設け対応するが、これは接種との因果関係を調べるのではなく、国に申請する時に必要な書類が揃っているかという視点で支援するもの。

柴田清正議員(議第1号) 子育て世帯への臨時特別給付金の予算組み替えの経緯について伺う。

健康福祉課長 当初、国の方針としてはクーポン券での支給が原則だったため、予算措置もそれに合わせた形としていたが、その後、方針転換があり現金の一括給付も可能となったため受け取る保護

総合政策課長 様々な要因があり一概には言えないが、基金全体で概ね20億程度あれば、ある程度安定した財政運営は可能と考える。

者にとっても良い形を取りたいということで、現金一括給付に変更した。そのため予算組み替えが必要となった。

星川智子議員(議第4号) 金山町育英会に関する現金取り扱いについて出納室にはできないのか。

教学課長 教学課で現金を取り扱うことについては課題の一つとして認識している。今後、出納室とも協議しリスクの軽減に努めていきたい。

寒河江宏一議員(議第3号) 除雪費支給事業の実績と一人暮らしや高齢者世帯への制度の周知方法について伺う。

健康福祉課長 途中経過の実績となるが、件数としては62件、額にして297万6000円支給している。

また、申請についての周知は、民生委員の方から冬期間に入る前に、一人暮らしまたは高齢者世帯の見回りを兼ねて声がけいただき、周知している。

3月8日午後開催され、所管の補正予算などの議案、所管事務に対する質疑を行った。主なものは次のとおり。

問 町のアンケート結果での診療所に関しての考察は。

答 「診療所は是非残して欲しい」、「赤字があっても残すべき」、「ワクチン接種を早くやってもらってあげたかった」、「入院できるように」、「24時間体制に」、「土日も対応」等があった。これらの内容を所内でも検討し新たなサービスに繋げていきたい。

問 コロナワクチン接種の柔軟な対応を。

答 これまで同様に集団接種と個別の接種で診療所と情報共有しながら対応をしていきたい。高齢者の集団接種の折に、エッセンシャルワーカーを前倒し実施し、年度末に進学や就職のために町を離れる方にも対応をする。

問 今年度の長寿(百歳)祝い金は。

答 本人への祝い金は20万円、家族への激励金は



長寿祝い金事業

問 10万円。在宅の場合で計30万円。施設入所の場合はお祝い金のみになるので20万円。

問 診療所の新任医師は。

答 4月の先生は消化器内科、5月からの先生は腫瘍内科専門である。

問 街なか公営住宅の排雪を町で対応できないか。

答 町の除雪機械だけでは処理は難しい。公平性を期すためには他の住宅の課題もあり、雪の処理について検討したい。

緊急アンケートを行政反映

～産業厚生常任委員会～